

2021.04.04.「聖書預言・アップデート」

表面化する・復活祭

JD ファラグ牧師

おはようございます。復活祭の日曜日、ライブ配信へようこそ。お気づきのように、私たちは早い時間に始めていますが、理由があります。今日参加してくださる皆さんを歓迎したいと思います。日曜日の朝は、2つの礼拝を行っていて、第一礼拝は今からの「聖書預言・アップデート」第二礼拝は定例の節ごとの「聖書の学び」です。そして今日はもちろん、復活祭の日曜日の説教をします。

第二礼拝は、11時15分からライブ配信します。皆さん是非ご参加ください。そして、今年の説教タイトルを「イエスに立ち返る」としました。

復活の日曜日である今日、私がしたいことは、なぜ私たちは誰しものが、イエスのもとに戻る必要があるのかについて話すことです。真のイエスです。聖書の真のイエスです。それが今年の復活祭の説教です。

また、YouTube や Facebook でアップデートをご覧になっている方には、ぜひ JDFarag.org にアクセスしていただきたいと思います。その理由は、検閲不可・完全版のアップデートは、そのサイトでしか見ることができないからです。では早速ですが、始めたいと思います。今日は盛りだくさんの内容です。

そして、今日のアップデートでしたいことは、理由があつてこのような言い方をするのですが、皆さんにお話する必要があります。話したくはないのですが、こんにち、世界で起きているすべてのことが、今、表面化してきているということ、皆さんにお話する必要があります。つまり、ずっと以前に計画されたことが、今こうして実行されているという深刻な危機に瀕しているのです。これはかなり不穏な始め方だとは思いますが、実際に、聖書預言は最終的にどのような結末を迎えるかをまさに正確に教えてくれています。復活の日曜日の説教は、第二礼拝だけではなく、両礼拝で行いたいと思っていますので、ご了承ください。しかし、預言的意味を持つ出来事が、とても速く、あまりにも速すぎるので、一日一日が重要です。だからこそ、今日はこの話をするようにと主からの示唆されました。

今、できるだけ早く人々をイエスのもとへ、イエスを人々のもとへ導くべき時だということに同意していただけますか？ 時が迫っています。

始める前に、今日お話しすることは、間違いなく恐怖を生み出す傾向があります。ですから、今日のアップデートは、少し変えて、祈りから始めたいと思います。よろしければ、ご一緒をお願いします。

愛する天のお父様、私たちはこの復活の日曜日に一年のうちで全世界が何らかの形で復活を認識するこの一日に、今日、私たちはここに集まり、オンラインで見ている人たちも一緒です。

主よ、私たちは、御霊があなたの教会である私たちに語られる事を聞きたいのです。そして、私たちが聞けるよう、聞く耳を持つことができるように、はっきりと話していただきたいのです。

主よ、どうか、あなたは私たちに恐れのお霊ではなく、力と愛と健全な、鍛えられた心の霊を与えてくださっています。

ですから主よ、あなただけが御出来になる方法で聖霊が、私たちの心を落ち着かせ、思考を静め、注意を集中させてくださいますように。あなたが今日、私たちに語られたいことを私たちの人生に語ってくださるのを聞くことができますように。だから主よ、ここにいるすべての人とオンラインで見ているすべての人に、祝福くださいますよう、あなたがなさろうとされていることに前もって感謝します。そして特に、本当に苦しんでいる人、本当に傷ついている人、恐れや不安や疑いにさいなまれている人

に。今日、あなたが彼らの心を落ち着かせ、私たちを導いてくださることを祈ります。イエスの御名によって祈ります。アーメン。アーメン。

では、まず『ヨハネの黙示録』に書かれている預言に注目してください。よく知られている13章です。その箇所を開いて、準備なさってください。ここでヨハネは2頭の獣について書いています。1頭は、海から来る反キリストで、もう1頭は、地から来る偽預言者です。この預言の中で、ヨハネは反キリストを政治的指導者として、偽預言者を宗教的指導者として記述しています。これが単純化しすぎているように聞こえるかもしれないのは十分分かっていますが、しかし、この2人の指導者は、互いに協調しながら仕事をします。そうすることで、彼らは地上のすべての部族、すべての舌、すべての国に対する、すべての力と権威、特に支配力を与えられます。そして、これが7年間の患難時代です。しかし、拒否する者には死の脅しをかけ崇拝を要求するのが反キリストです。それでは、ヨハネの黙示録13章の15節から一緒に見て行きましょう。ヨハネが聖霊によって書いています。

「それから、その獣の像に息を吹き込んで、“獣の像”がものを言うことさえできるようにし、また、“その像”を拝まない者たちをみな殺すようにした。」(黙示録13:15)

「また獣は、すべての者に、すなわち、小さい者にも大きい者にも、富んでいる者にも貧しい者にも、自由人にも奴隷にも、その右の手あるいは額に刻印を受けさせた。」(黙示録13:16)

「また、その刻印を持っている者以外は、(お聞きください)だれも物売り買いできないようにした。刻印とは、あの獣の名、またはその名が表す数字である。」(黙示録15:17)

「ここに知恵が必要である。思慮ある者はその獣の数字を数えなさい。それは人間を表す数字であるから。その数字は六百六十六である。」(黙示録15:18)

20章に進みご覧下さい。4節を読みたいと思います。ここでは、黙示録の中のヨハネが、7年の患難時代の終わりを見せられています。彼は、黙示録20章の4節で見たのは御座だったと語っています。

「また私は多くの座を見た。それらの上に座っている者たちがいて、彼らにはさばきを行う権威が与えられた。また私は、(その違いに注目してください。ここで区別しています)イエスの証しと神のこぼれのゆえに首をはねられた人々のたましいを見た。彼らは獣もその像も拝まず、額にも手にも獣の刻印を受けていなかった。彼らは生き返って、キリストとともに千年の間、王として治めた。」(黙示録20:4)

これが千年王国、王国時代です。つまり、ヨハネがここで書いているのは、7年間の患難時代に、この刻印を拒む人たちのことで、そのため、獣の像を拝むことや、この刻印を受けることを拒否し、命を犠牲にするでしょう。彼らは殉教します。私たちは愛を込めて、患難時代の聖徒と呼びます。花嫁ではありません。イエス・キリストの花嫁は、7年間の患難時代前に携挙されます。その違いは、この4節の一節だけで分かります。なぜならヨハネは、2つのグループの人々について書いているからです。1つ目は、この御座に座る私たちで、さばきを行う権威が与えられています。それから彼らに加えて、獣と獣の像を拝まなかった者たち、額や手に刻印を受けていない者の魂も見た、と語っています。さて私がこのように始めようと思ったのは、この特定の預言の具体性から、獣の印と獣の崇拝に関するある結論を推測できるからです。まず第一に、この預言が実現するための必要な技術が整っていることが前提になると言わせて頂きます。さらにこの技術は、地上の全ての人々が売買するのを支配するために、世界的経済システムに接続する必要があります。そこには技術がなければなりません。個人的に、そのような世界的な技術は、近くにあるというよりも、もはや既にここにあり、今でも制定されていると確信します。そしてお許しいただけるなら、今日の残りの時間で、このことについてお話しし、特にどのように起こっているかを

具体的に説明します。そのため、YouTube と Facebook のライブ配信をここで終了します。まだ JDFarag.org にアクセスされていない方は、そちらをご覧ください。

一本編一

ほぼ一年、私は多くの聖書預言について教え、この来るべき「世界統一政府、世界統一経済、世界統一宗教」を示す多くの資料を引用してきました。また、COVID-19/コロナが、世界経済を支配解体するための起爆剤であることを示す多くの証拠を提示してきました。

COVID-19/コロナは、経済破壊のために作られただけではなく、政府を崩壊させ、世界の宗教を統合するよう設計されています。これは既に起きていることであり、最終的に世界経済フォーラムの「グレート・リセット/偉大なる再設定」と呼ぶ大義の下、達成されるだろうと言わせて頂きます。グレートリセットは、まさにリセット/再設定です。それは、ブロックチェーン技術を用いた、暗号通貨による世界経済の再設定であり、それに続くユニバーサル・ベーシック・インカム (UBI) です。因みに親しみを込めて、兆ドルと言ってみましょう。考えてみてください。10,000 まで数えてみてください。もし皆さんが私同様なら、そうだと思いますが、おそらく 350 くらいで寝てしまうだろうと思います。考えてみれば、何兆ドルもの金額です。これが設計されています。これが設計されているのです。彼らは、世界経済を再設定するために、崩壊させるつもりなのです。ある人が的確に言ったのが、"COVID-19/コロナは、バブルを弾く引き金だ"そしてそれは時間の問題です。そして全てが設計 (計画) されています。つまり、誰もが一定の金額を与えられるユニバーサル・ベーシック・インカム/UBI が実現するのです。

もちろん、これは世界経済の再設定に伴うものです。世界統一デジタル経済です。そして、世界経済が再設定され、ユニバーサル・ベーシック・インカムが導入されると社会的信用度のスコアシステムと呼ばれるものに基づいて行われます。今、このタイミングで言うのもなんですが、敵は私が今日話していることを皆さんに把握させたくありません。

「ちょっと～JD 牧師、今日は復活祭の日曜日じゃないですか。勘弁してくれませんか？」一イヤです!!!--教会内(爆笑)-- --拍手-- ありがとうございます。皆さんとても親切です。

私は今、皆さん方に言っています。私たちはこの世界に生きていて、つまり、もうここに来ているのです。それは、恐らく、もう何年前になるのか、はっきりしませんが、私は"これ"について話し、やって来ると話しました。もうそんなことは言われません。これがやって来るんじゃないありません。今はもうここにあるのです。はい。"これ"とは何でしょうか？ さて、神はあなたに知性を与えています。あなたには、神から与えられた知性があります。聞いてください。私がこれを理解できれば、皆さんもこれを理解できることを約束します。私は頭の回転が速くはありません。自慢じゃないですが、辛うじて高校を卒業したのです。進学した人に、失礼を言っているわけではありません。しかし、私はギリのギリギリで高校卒業しました。文字通りで、大袈裟な話ではありません。言い換えれば、私がこれを把握できるなら、皆さんも把握できるということです。だから、敵に思考を奪われて、「これは私の理解を超えている」と思わせられないようにしてください。表面化することなので、頭でっかちにならないようにしてください。よろしい。

このソーシャル・クレジット・スコア/社会的信用度について話します。これは何でしょうか？

購入するには、信用が必要ですね？ ローンを組むためには、社会的信用が必要です。これは、ローンを組むための信用スコアではなく、何かを得るための信用スコアであり、世界的な統治のプロセスや要件を遵守し、受け入れるかどうかで決まる社会的な信用スコアです。そして人の遵守が、人工知能、AI、集団監視によって管理されます。そして、それはデジタル ID によって強制的に行われます。このデジタル ID が、ワクチン接種を限定するための検証と認証です。皆さんついてきてますか？ さらに悪くなります。ワクチン接種を受けていないと、社会的信用度が下がり、その結果、彼らはペナルティを受け、購入することも、ビジネスすることもできなくなります。これを SF や陰謀論と思わないよう、先に言っておきますが "ワクチンパスポート" という形で、すでに登場しているのです。実は、2 日前の金曜日、アメリカ初のワクチンパスポートがニューヨークに登場しました。エクセルシオール・パスと呼ばれています。3 月 26 日 (金)、The New York Post が、次のような記事を掲載しました。

「"エクセルシオール・パス" と名付けたプログラムはニューヨーカーがワクチン接種の状況、"あるいは" 直近のコロナ検査陰性歴を証明するアプリだ。(覚えておいてください。今は "あるいは" なので、後でこの話に戻りたいと思います)。イベントや企業への入場を制限するため、クオモ知事は、金曜日のニュースリリースで発表。航空会社の搭乗券のように、印刷したり、"エクセルシオール・パスウォレット" アプリを使い、スマートフォンに保存することが可能になる。(暗号通貨に詳しい方、これはデジタルウォレットです。) 各パスには安全な QR コードが付いている。(彼らは既に私たちに、この QR コードのための条件付けとプログラムしています)。参加企業や施設が付属アプリでスキャンし、コロナ検査結果が陰性であることの証明、もしくは、ワクチン接種の証明を検証できる安全な QR コードだ。マディソン・スクエア・ガーデンや、アルバニーのタイムズ・ユニオン・センターなどの主要会場で、4 月 2 日 (金) からこのアプリ使用が開始。"エクセルシオール・パス" は、より小規模な芸術、エンターテインメント、イベント会場にも拡大すると、クオモ事務所が発表。ここ数週間で行われた 2 つの試験的な実演を経て発表されたこのアプリは、(お聞きください) ブロックチェーン技術と暗号化を用いて、健康情報が安全に保存されるようになる。」ああそうでしょうね。

「まあ、牧師さん、これはニューヨークのことでしょうか？」では、アロハ！！ トラベルパルスによると、早ければ来月 5 月中旬、ハワイにワクチンパスポートが登場するかもしれないとのことです。

以下引用します。

「ホノルル・シビル・ビート紙によると、ハワイの政府関係者は口を閉ざしているが、ハワイを訪れるためのワクチン・パスポートは、5 月までに準備され、今週中には発表される可能性がある。"非公式に、出版物には、パスポートが出る兆しがあると書かれている。"副知事のジョシュ・グリーン氏は、コロナの連絡役を務めており、検査で陰性と判定された場合に、10 日間隔離の免除プログラム開発に携わった人物で、

『正式な日程は決まっていないが、ハワイへの旅行者のためのワクチンパスポートは 5 月 15 日までに用意できるだろう』と述べた。

ハワイのパスポート開発のコモンパス社は、Civil Beat 社へのメールで、『来週、貴社の問い合わせに対するニュースがある』と言及。コモンパスは、国際航空運送協会を含む複数の団体のひとつで、この書類を持っている人がワクチン接種したことを証明するワクチンパスポートの開発をしている。」訳すと、接種していなければ、何もできません。どこへも行けません。何も買えないし、間違いなくこの島には来れません。

コモンパス：コモンパスのワクチンパスポートは、他でもなく世界経済フォーラムからのものであり、前述の偉大なる再設定の重要な要素となっていることに注目したいと思います。ご興味のある方、2月21日の預言・アップで「世に来ようとしている事」と題して、このワクチンパスポートについてお話ししました。オンラインの方、ここにお越しの方、全てリンクがあります。ウェブサイトをご覧になれば、これらのリンクは全てご覧いただけます。

また、世界経済フォーラムの創設者クラウス・シュワブ氏が、「第4次産業革命」と名付けた偉大なる再設定にも注目すべきだと思います。2019年5月、クラウス・シュワブ氏は、シカゴ・カウンスル・オン・グローバル・アフェアーズが投稿した動画の中で、「第4次産業革命」とは何かを説明しました。以下、彼の言葉を引用します。

「第4次産業革命がもたらすのは、我々の物理的、デジタル的、生物学的な身分証明の融合である。つまり、この融合がトランスヒューマニズムにつながるのです。」

写真は、世界経済フォーラムのウェブサイト見出しのスクリーンショットで、"トランスヒューマニズムとは何か、そしてそれはあなたにどのような影響を与えるのか?"引用します。

「トランスヒューマニズムとは、人間がこんにちの遺伝子工学や情報技術に加え、生物工学、人工知能、分子ナノテクノロジーなど予想される進歩によって、人間が向上し、強化されるという信念に基づく。つまりトランスヒューマニズムの中心的な前提は、生物学的進化は、人為的に進化プロセスを早める遺伝子、ウェアラブル（身に着ける）、およびインプラント（移植）、(--移植（埋め込む）--私は移植と言いましたか？/はい。）移植（埋め込む）の技術の進歩によって、いずれ追い越されるというものである。」

今日はこの背後にあるものを説明する時間はありませんが、サタンは偽物作りの達人です。彼らがやろうとしているのは、このトランスヒューマニズムによって永遠の命を偽装することです。理由は、よくよく考えてみると、この人たちはすぐくお金を持っています。そのお金で彼らが持てないものは、永遠の命への保証です。では、彼らはどうするのか？ああ、だからこんなのが出てくるのです。なぜなら、彼らが信じているのは、ところで、この人工知能ですが、私は悪魔が彼らに異世界の知能を与えていると考えています。なぜなら、人間がこのような知能を持っているはずがないからです。人工知能は、これらの悪魔に取り憑かれた人々に、悪魔が、園に戻る約束を利用して、この情報を提供しているのです。繰り返しになりますが、時間が足りませんが、私が何を言っているのか分かっただけだと思います。彼らにないものを、考えてみてください。神の御霊によって新たに生まれ、イエスが十字架上で全額を支払われた永遠の命の贈り物を受けた私たちは、彼らにないものを持っています。「あ～、でも彼らはお金を持っているからね。」それが問題なのです。彼らは、神なしでそれを望んでいるのです。それって、園で蛇がエバに言ったことではないでしょうか。

「日の下には新しいものは一つもない。」(伝道者の書1:9)

再梱包されているのです。同じ嘘を梱包し直しています。これらの人々は、彼らを欺き、本当に永遠に生きることができる信じさせる、悪魔や悪魔の教義を正直に信じています。それが今回の目的です。彼らには神は必要ありません。

「神は本当にいわれたのですか。」(創世記3:1/蛇のエバへ惑わしの言い方)

著書「Covid-19:偉大なる再設定」の中で、シュワブ氏は次のように述べています。

「この問題に直面したとき、業界のリーダーや上級管理者の中には、再設定と再起動を同一視したくなる人がいるかもしれない。昔の状態に戻したい、過去にうまくいったことを復元したいと思っているの

だ。つまり、通常の生活に戻るとのことだ。こんなことは起こらない。なぜなら、それは起こりえないからだ。ほとんどの場合、"通常の生活"は、コロナによって死んだか、あるいは、少なくともコロナに感染した。」ここでは、「人間性の再定義」と題された章から、"The better angels in our nature or not(自然の摂理で、より良い天使か否か)"という副題を引用します。引用します。

「心理学者は、パンデミック/危機は多くの変革をもたらす出来事であるのと同時に、私たちの中にある最高のものと最悪のものを引き出す能力があると指摘する。天使か悪魔か、これまでの証拠は？」そして彼は、"人と機械の融合"を主張していきます。シュワブ氏はこのことを著書"第4次産業革命の未来を切り拓く"で説明しています。オンラインの方、これらの書籍のPDFリンクがあります。彼が言っている事を引用します。

「第4次産業革命の技術は、私たちを取り巻く物理的な世界の一部になるだけではありません。それらが、私たちの一部になります。全くもって、すでにスマートフォンが自分の延長線上だと感じている人もいます。ウェアラブル・コンピュータ（着用コンピューター）から、バーチャル・リアリティ(仮想現実)・ヘッドセットに至るまで、こんにちの外部機器は、ほぼ確実に私たちの体や脳に（ここで再び）"埋め込まれる"ようになるだろう。」

皆さん、大丈夫ですか？ なぜそんな目で私を見ているのですか？ 私は引用しているだけです。

「外骨格や義肢は人間の身体能力を高め、神経技術の進歩は人間の認知能力を高める。自分や子どもの遺伝子进行操作することができるようになるのだ。これらの展開は、深遠な問題を提起する：人間と機械の境界線はどこにあるのか？ 人間であるとはどういうことか。」

問題は、第4次産業革命がコロナワクチンのパスポートとどのように結びつくのか、ということだと思えます。さて、繰り返しになりますが、謙虚にお願いします。神から与えられた知性を使って集中してください。敵に思考を奪われ、これから言うことを聞き逃してしまわないようお願いします。よろしいですか？ 簡略化しすぎているように聞こえるかもしれませんが、お許しください。しかし、このワクチン接種の検証は、既に存在し、既に実施されているこの人工知能や監視技術と人類を何らかの形で結びつけるようです。

私はさらに一歩進んで言わせて頂きます。このワクチン接種の検証は、モデルナ社が言うところの、"命のソフトウェア"OSを人間に作動させるための装い、策略です。OSやソフトウェアと同じように、それはプログラムされたプログラムなのです。これが大変深遠なのは分かっています。それって、私たちのコンピュータがやっていることではないでしょうか。私たちは、プログラムするために、プログラムされたコンピュータプログラムを持っています。それがこれです。彼らは再プログラムし、編集し、改変し、人間のDNAを変えるのです。

mRNA=メッセンジャーRNA、モデルナ=Modify/修正 RNA、モデルナ=MOD-E-RNA=修正 RNA?

「人間と機械がプログラムされ、融合し、人間を変えるだけでなく、人間を完全に支配するデジタルプラットフォームとなり、人間が売買できるものを支配するだけでなく、トランスヒューマンの脳や思考までも文字通り支配することになります。」

皆さん、ご自分で調べられます。繰り返しになりますが、私が見つけられるなら、皆さんもこれを見つけられます。

ダウンロード:体と脳にOSをダウンロードしたら、それをアップデートします。つまりそれが、彼らが言うところの追加薬剤(ワクチン接種)を続ける理由です。これらは、まるであなたが、それは嫌じゃあ

りませんか、アップデートが可能になるというようなものです。

「明日になったら思い出して。」「アップデートが可能。」「二度と思い出させるな。」という選択肢がないことに気付かれましたか？ コンピュータに詳しい息子のエリアスが、あるとき私にこう言いました。「このアップデートはあなたのためではなく、彼らのためなんだよ。」あなたのコンピュータをアップデートしたり、バックドアを設置したりします。つまり、彼らはあなたの全データに完全にアクセスできるのです。それが彼らがやっていることなのです。彼らはあなたのデータがほしいのです。彼らはあなたのデータがほしいのです。そして、すべてがこの中枢システムにリンクされ、彼らは実際に好きなものをあなたの脳にダウンロードできるのです。彼らは、OSをインストールすると、新しい記憶を脳にダウンロードすることができます。私は今日のために、今週準備し、祈っていました。今日のために、今週はたくさん祈りを捧げました。私は思いました。「主よ、これはまた重いです。重くない時がないのでしょうか。」だからこそ、一刻も早くイエスのもとへ行きたいのです。

私は多くの専門家の話を聞き、多くの動画を見ていますが、善意の専門家たちに共通しているのは「何とかしなければならない」と言っていることです。立ち上がって、奪い返して、戦わなければならないと。自分自身に考えると、「待てよ、ここ（聖書）にはそんなことは書かれていないじゃないか。」聖書には、このようなことが起こると語られています。実はそのことについては、「第二礼拝」で詳しくお話ししたいと思います。この理由から、彼らはこのワクチンパスポートを義務化するのです。これを考えてみてください。これがなければ、誰も希望を持ってないのです。

月曜日、The Epoch Times は、クリントン元顧問ナオミ・ウルフの言葉を引用した記事を掲載し、コロナワクチンのパスポートが義務化されると述べました。引用します。

"この計画が計画通りに展開されれば、西洋における人間の自由は終わる" 引用中 「ワクチンパスポートは、このプラットフォームで何ができるかを理解していなければ、立派なものに聞こえます。

ウルフはフォックス・ニュースに述べた。

『ワクチンやウイルスの問題ではありません。あなたのデータの問題です。』

『これが導入されると、システムに参加するかどうかの選択はできなくなります。人々が理解しなければならないのは、他のどんな機能もそのプラットフォームに問題なく搭載できるということです。』

ウルフ氏は言った。『このようなデータは、あなたの PayPal アカウントやデジタル通貨と統合することができます。』また、『マイクロソフトは（もちろん）既に支払いプランとの統合を検討しています。』

ウルフ氏は、この出来事がイスラエルで起きたことを指摘し、『半年後、活動家たちから、この国は二層構造社会であり、基本的に活動家は追放され継続的に監視されるという話を聞きました。それは市民社会の終焉であり、彼らはそれを世界中で展開しようとしているのです。』と述べた。

『"ワクチンパス"よりも絶対的にすごくいい。強調してもしきれません。（皆さんこの引用を良くお聞きください） あなたの人生をオフにするかオンにするか、社会に参加させるか疎外されるかの力を持っているのです。』さらにウルフ氏は、こうした計画を、中国共産党が国民を監視し、"社会的信用度"を高めることになぞらえた。"中国共産党はどのようにして 10 億人の人々を全体主義体制の下に置いているのか？" 彼女は尋ねた。"中国共産党は 5 分以内に反体制派を見つけることができ、ここでは文字通り数ヶ月以内にそれが起こり得ます。" "すべての基盤となるのは、何のために使うのかということです。" ウォール・ストリート・ジャーナル紙によると、オックスフォード大学のレバーフルム人口科学センター

所長のメリンダ・ミル氏は、次のように述べています。「海外旅行用ですか？ 就職のためですか？ 牛乳を買うためですか？」この Fox News の今日の政治漫画がすべてを物語っています。これは、台湾のオンラインメンバーであるミシェル・メイリングさんから送られてきたものです。「JD 牧師、おそらくこのリンクのメッセージをたくさん受け取っていると思いますが、念のため、あなたにもこのリンクを送ります。3月21日の預言・アップデートは、「悪魔は細部に宿る」というタイトルでしたね。Fox News サイトの今日の政治漫画をチェックしてみてください。」これは一夜にして実現したものではないことを理解することが重要です。これは何十年も前から計画されていたことです。私は個人的に、これは100年/1世紀近く前から計画されていたことだと思っています。そして、この計画は10年以上前に動き出したものだと思っています。そして、実際に実行するのが、2020年ということになりました。実際のところ、「計画」とは、人口を支配するために、まず人口削減し、人口の足並みを揃える事です。

ロックフェラー財団とグローバル・ビジネス・ネットワークのレポートをご覧ください。11年前の2010年5月に作成されたものです。レポートのタイトルは"テクノロジーと国際開発の未来を描くシナリオ"です。以下は18ページと19ページからの引用で、再度、リンクがあります。

"ロックステップ/足並み揃える"という見出しのもと、政府のトップダウンによる統制が強化され、より権威的なリーダーシップが発揮され、新しい考えが制限され、市民の反発が強まる世界です。この報告書の一部を引用しますが、これは台本であることを忘れないでください。これは、彼らが計画した未来のシナリオを模擬する台本で、その中に世界的なパンデミックを想定しています。お聞きください。引用します。

「2012年、世界が何年も前から予想していたパンデミックがついに発生しました。」--ここで止めます。あなたが私たちに、それを予想するようにプログラムするハリウッド映画を製作するまで、私たちはそれを予想していませんでした。引用です。

「パンデミックに備えていた国でさえも、ウイルスが世界を駆け巡ると、あっという間に圧倒された。パンデミックは経済にも致命的な影響を与えた。人と物の国際的な移動が停止し、観光業などの産業が衰退し、世界的に供給連鎖が寸断された。地元でも、いつもは賑わっている店舗やオフィスビルが何ヶ月も空室になり、従業員や客もいなくなった。パンデミックが地球を覆い尽くした。」2010年ですよ！

「米国は当初、市民に飛行機の利用を強く勧めていたが、その寛容さが命取りとなり、米国内だけでなく、国境を越えてウイルスの拡散を加速させた。」しかし、いくつかの国では良好な結果が得られ、特に中国がその例だ。パンデミックの際は、世界中の国の指導者たちが権威を振りかざして、フェイスマスクの着用を義務付け、--2010年です--

駅やスーパーなど共同スペースの入り口で検温するなど、気密性の高いルールや制限を課した。」(2010年です) わお~どうしてわかったのでしょうか？ 彼らが作ったからです。

「パンデミックが収束した後も、市民やその活動に対する権威主義的な統制や監視は続き、さらに強化された。パンデミックや国境を越えたテロ、環境危機や貧困の拡大など、グローバル化する問題の広がりから身を守るために、世界の指導者たちは権力をより強固に握った。最初は、支配された世界という概念が広く受け入れられ、承認された。市民は、より高い安全性と安定性を引き換えに、より温情主義的国家に、主権の一部とプライバシーを、進んで譲ったのである。市民はトップダウンの指示や監視に寛容であり、またそれを望んだ。国の指導者は、自分の思う通りに秩序を与える余地があった。先進国では、このような監視体制の強化がさまざまな形で行われた。例えば、国民全員に生体認証を導入したり、国益のた

めに安定性が重要視される主要産業の規制を強化したりした。多くの先進国では、一連の新しい規制や協定による強制的な（キーワード＝強制的な）協力が徐々に行われ、しかし着実に秩序を回復し、重要な経済成長をもたらした。」すべては経済のためです。愚かですね？ あえて言えば、私が今読んだ内容は、今現在起こっている全てをそのまま読み取ることができ、それだけでなく、次に起こることを予告しているようでもあります。どういう意味でしょうか。さて、皆さん理解できましたか？ そもそも崩壊させた経済を元に戻すことを大義名分に、強制的に規制に協力する？ 回復させる、再設定する：と言った方がいいと私は思います。これで前述の "表面化する" という慣用句に繋がります。今、この先の預言的に言われている事へとすべてが近づいています。だからこそ、私には毎週日曜日、この場に立ち、くだらない話をするための特権など貰っていません。そして、皆さんが聞きたいこと、耳がうずうずしていることを伝えます。私もそれが聞きたいのです。

「すべてがうまくいくよ。すべてが元通りになります。」などと。「ワクチンはここにある！ハレルヤ。」あれはヤバイですよ（笑）。今朝早朝に、考えていたことがあります。ソロモンは「伝道者の書」の中で、

「実に、知恵が多くなれば悩みも多くなり、」と書いています。（伝道者の書 1:18）世俗的な言い回しもあります。こんな感じです。皆さんも聞いたことがあるでしょう。「知らぬが仏」つまり、知れば知るほど、より悲しみと嘆きを持つことになります。なぜなら、これが何であるか、何が起こるかを知っているからです。それで、どうするんですか？ 黙っているつもりですか？ いいでしょう。もしかしたら、反撃に出るかもしれません。いいでしょう。これはどうでしょうか。イエスが来られるという警鐘を鳴らしてはどうでしょうか。聖書がそう語り、最後はこういう結末だと教えているからです。頭脳明晰な人でなくても、これらすべてを見て、聖書預言の点と点を繋げれば、そのことに気づくでしょう。つまり、こんな風に言っているんですか？ 嫌味を言うつもりはありません、嫌味を言うのは私にとっては簡単なことです。でもどうしてそれが見えないのでしょうか？ なぜそれが分からないのでしょうか？ 一歩下がってみましょう。もう終わりますので、ご辛抱ください。少しだけ、ことわざの木から離れ、大きな預言の森を見てみましょう。ちょっとだけ、やってみてよろしいですか？

地球上のすべての人間を追跡し、監視し、支配するための技術とその仕組みについて、非常に専門的な情報をお伝えしてきましたね。その技術は、今日、食べ物を買えるかどうか、社会的信用スコアで判断されるというものですというのも、もしあなたが今中国にいて、ところで中国の人々は、横断歩道のないところを横切ると、信用度スコアが下がる。信用度スコアの低い人に電話すると、自分のスコアがドーンと下がる。食料品を買いに行くと、このシステムを使って購入しなければならず、スコアを見ると「スコアが低すぎるため、資格がありません」と言われます。ペナルティーを受けているからです。私は何をしたのでしょうか？ ああ、それはあなたがしなかったことです。ソーシャルメディアで親政府の投稿をしていませんね。知っていますか？ 彼らは、再度皆さんに勧めたいのは、私に出来るなら、皆さんに出来ると言う事です。私の言うのを信じてくださいオンラインで中国のソーシャル・クレジット・スコアを検索してみることをお勧めします。このグラフィックには、スコアを上げるためにできることと、スコアを下げるためにしたくないことが表示されていて、そのスコアによって生き死にが決まります。ナオミ・ウルフ氏が言うように、彼らはあなたの人生を消してしまうでしょう。なぜ彼らはそれを知っているのでしょうか？ システムに接続されているからです。彼らの OS が、あなたの中にあり、あなたの身体にあります。彼らはあなたを追跡し、あなた以上にあなたを知っています。彼らは、あなたがどこに行こ

うが、あなたの行動をすべて知っています。誰と話していても、彼らは聞いていますよ。そして、何か間違ったことをただで、あなたは終わってしまいます。そして、それは既にここにあり、ハワイにもやってくるのです。そして、神の御言葉を読むと、7年の患難時代、すべての人間を支配するシステムが導入され、このシステムを実行するため、何らかの科学技術が額や手に埋め込まれると記されています。それから携帯電話の代わりに。携帯電話を捨てたくなくなりますよね？ 彼らはすでに私たちに条件を与えています。少し前に銀行に行きました。神に、息子のことを感謝します。息子は、小切手の表と裏の写真を撮るだけで、銀行に行かなくても入金できるアプリがあると教えてくれました。私は「ああ、ありがとう」と思いました。その方法でスパイシーなアヒポケが手に入ればいいのですが、まだできません。しかし、最後に銀行に行ったとき、つまり入って行くと制服を着た男性がいます。「お客様！」「何ですか？」「こちらに来てください。」「えっ、私が何をしたというのですか？」「これの前に立ってください。」私は、「それって、獣のしるしじゃないか！」という感じでした。私の額をスキャンしたんです！（泣）銀行で金融取引をするためには、スキャンをしなければなりません。「お～、体温を測るためだったんでしょう。」頼みますよ！ そんなはずないでしょ！！ そんなことを言うつもりはなかったのですが、要点はお判りでしょうか？ 聖書に書かれていることは必ず起こります。ということは、どういうことなのでしょう？ それは、イエスが来られるということであり、私たち誰もが想像したり、期待するよりもずっと早く携挙が起こることです。繰り返しますが、これが私たちがこれをする理由です。ところで、これは約15年間で、「聖書預言・アップデート」を行った初の復活の日曜日です。初めてクリスマスも同じで、クリスマスと復活の日曜日は、預言・アップデートはせずに、普通に説教するだけでした。そして今日は初めてでした。その理由は、今起きていることから、なぜ今なのか、お分かりいただけると思います。今、表面化することだからです。だからこそ、私たちはこのようなアップデートを行い、まさに復活の日曜日であるこの日に、またいつもイエス・キリストの良い知らせ＝福音と、シンプルな「救いのABC」で締めくくるのです。

良い知らせとはなんのでしょうか。良い知らせは、イエスがよみがえられた事です。彼はよみがえりました！ 一拍手喝采！ 彼は十字架にかけられ、葬られ、3日目によみがえられました。そして彼は、いつか再び、まもなく大変まもなく、戻って来られます。それが、イエス・キリストの福音、良い知らせです。「救いのABC」とは何でしょうか。子どもにでも分かる救いの説明です。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、また自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。ローマ人への手紙 3章 10節にはこう書かれています。

「正しい者はいない。一人もいない。」

ローマ人への手紙 3章 23節がその理由を教えてください。

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっている。」

ローマ人への手紙 6章 23節、これが興味深いのは、先に悪い知らせとその後の良い知らせがセットになっている事です。悪い知らせを聞く準備ができていますか？ 悪い知らせは、

「罪の報酬は死です。」（ローマ 6:23a）

私たちは誰しも、死刑宣告されています。私たちは皆、生まれながらにして罪びとであり、だからこそ、新生しなければならぬとイエスは仰います。それが悪い知らせです。私たちは皆、罪びとであり、その罰則が死です。しかし良い知らせがあります。

「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」（ローマ 6:23b）

その方法をご紹介します。ご辛抱ください。私たちは死刑宣告されました。悪い知らせです。私の一日を台無しにしてしまいましたね。私に死刑を宣告したことで、私の1週間、1ヶ月、そして人生を台無しにしてしまいました。しかし、ここでイエスが登場します。彼は、「私があなたの代わりに死に行きます。」と仰います。そこで、この永遠の法廷で、宇宙の裁判官とのシーンを思い浮かべてみてください。あなたは答弁に入り、有罪です。そして、裁判官はこう言います。「これからは評決に入ります。」そしてあなたに死刑宣告します。それは死刑宣告です。その永遠の法廷に、ある人が普通の人ではない人が現れます。これが神の人、イエス・キリストです。そして、宇宙の裁判官にこう仰るのです。「すべて止めて、お待ちください。」「私が、彼らの代わりに死に行きます。」そして、裁判官はあなたに向き直って言います。「今のを聞きましたか?」「良い知らせだ！君の負債は返済された。自由に行って良い。」それが福音という言葉の意味です。それが良い知らせです。B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると 神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。

ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10：9)

そして最後に C です。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。

再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「口でイエスは主であると公に言い表わし(Confess)、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

そしてその理由は、

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ 10：10)

そして最後に、オンラインで見ている人にもこれを伝えたいのです。主の御名を呼んだことのない人は、今日がその日です。あなたの救いの日になる素晴らしい日です。

ローマ人への手紙 10 章 13 節、

『主の名を呼び求める者は誰でも救われる。』(ローマ 10：13)

もしあなたが一度も主の御名を呼び求め、心で信じ、口で告白し、主の御前で自分の罪を認めたことがないなら、私は切に願います。あなたが主を必要としているなら、今日、あなたが永遠の命のために人生で最も重要な決断をされることを願います。

さて、数ヶ月前から世界中の証を紹介していますが、よろしければ、今日は2つ紹介したいと思います。1つ目です。「ファラグ牧師とチームの皆さん、こんにちは。私たち夫婦は、ここサウスカロライナ州北部から、あなたの説教を毎週楽しみにしており、少し前にあなたに出会えてよかったと思っています。妻と一緒に ABC の看板を出したいと思いました。看板会社に問い合わせたところ、「1 看板を 1 年間使用で、約 4,000 ドルです。」と言われ、心が折れそうになりました。私たちはわずかな金額しか寄付することができません。ディキシーサインズ社の女性は、私にどんなビジネス宣伝しようとしているのか尋ねました。私は単純に、より多くの人にイエスを紹介したいんだと答えました。彼女は、家族が事業しており、彼らはクリスチャンで、私たちがイエスを人々に伝えるのを喜んで助けると言いました。一拍手！主を褒めたたえます！！彼女にデザインをメールしてください。具体的にどのような協力をしてくれるのか聞いてみたところ、ビニールバナーの制作費と設置費を負担すれば、レンタル料を全額免除してくれるとのことでした。さらに、時間をかけてより多くの人に届くように移動させていくと言ってい

ました。いつも使用していない看板があるからです。その結果、2台の看板を購入することができたのです。現在、2ヶ月間、非常に交通量の多い道路に掲げています。この出来事について、イエス・キリストにすべての栄光を捧げます。彼がおられなければ、このようなことは起こらなかったからです。 一拍手喝采ー 私たちは、イエスとあなたとあなたの会衆にとっても感謝しています。」

2つ目は、絶対信じられないかもしれません。デボラ・ヒューレットさんからです。

「JD 牧師へ。私たちはあなたを愛し、あなたのために祈っています。(ありがとうございます) 私たちは、長年に渡ってあなたの説教を見てきました。私たち皆が話していた時がやってきました。私たちの息子は、陸軍の医師で、家族とともに韓国に駐留しています。彼は今日、自転車で出かけた先で拙い英語で「ワクチン、ダメー！」と叫ぶ韓国人男性に出会いました。(さらに良くなります)「イエスが戻って来られる。携挙！」二人は足を止めて一緒にパワーエイドを飲み、さらに話をすると、その男性は、息子にスマホであなたの動画を見せたのです。一拍手喝采ー 韓国です！！ 驚きの連続です。私たちはこれについて話していました最後の一つ、 まだ「最後の一つ」を使っていませんよね？ もう終わりますので。これについて、木曜日の夜話していたのですが、私がこれまでにした最大の事、実は唯一の事は、神の邪魔をしないこと、神がなさりたいことをしていただくこと、そして神を助けようとしなくていいこと、まるで神が私たちの助けを必要としているかのように。神はこんな風に仰るでしょう。

「ただ後ろに下がって、ただじっとしていなさい。」(難しい人もいます。皆さん自分を知っていますよね?) 「主の救いを見なさい。私が何をしようとしているのかを見ていなさい。私に任せなさい。」

子どもが手伝ってくれるというのは、可愛らしいことだと思いますが、そうすると20分程度でできることを、5時間もかけてやるのが現実ではないでしょうか。ああ、とても愛らしいですね。「パパ、お手伝いしたい〜。手伝う〜」「わかった、わかった。」そして、彼らが手伝わなければ、達成できたであろうことを達成するために、自分自身にさらに長い時間を宣告したことに気づくのです。私たちは、主に対してどれほど同様なのだろうかと思います。主は、私たちが考えたり想像する以上に、非常に豊かなことをしたいと願っておられます。私たちが主に任せ、主の邪魔をしなければ、最後に主だけがすべての栄光を手になされるのです。

さてでは、娘のサビアが、ジャンヌ・マウさんと共にエンディング曲、この復活の日曜日の特別な曲、THE OLD RUGGED CROSS (古い大きな十字架) を歌ってもらいます。それではどうぞ。

遠く離れた丘の上の、古い荒々しい十字架

苦しみと恥の象徴 私はその古い十字架を愛す

失われた罪びと世のために死なれた場所

私はその古い十字架を大切にす

最後に勝利を得るまで

私はその古びた十字架にしがみつき

いつの日かそれを王冠と交換しよう

(ハワイ語)

私はその古い十字架を大切にす

最後に勝利を得るまで

私はその古びた十字架にしがみつき

いつの日かそれを王冠と交換しよう

私はその古びた十字架にしがみつき

いつの日かそれを王冠と交換しよう

復活の日曜日、おめでとうございます。 一拍手喝采一 ご起立ください。ではご一緒に祈りましょう。

ジャンヌ、戻らなくてもよかったんだよ。今日はシャワーを浴びました。(匂わないよ)

天のお父様、私たちのためにしてくださったことにどれだけ感謝してもしきれません。 その十字架で完全に支払い、私たちの代わりにあなたが流した血潮で私たちを買い戻してくださいました。墓に葬られ、死と墓を打ち破って復活されました。あなたが戻ってこれるという約束と共に。そうでなければ、あなたの御父の家に住むところがたくさんあり、私たちのために場所を用意するために行かれるとは仰らなかったでしょう。あなたは戻ってこれ、私たちのために準備したその場所に私たちを連れて行かれます。あなたのいるところに私たちもいるようにするために。(ヨハネ 14:2-3 参照)

主よ、よみがえってくださり感謝します。オンラインで見ている人、ここにいる人のために、

主よ、どうか彼らの心を知ってください。あなたは彼らの心を見ておられます。私たちは彼らの外見しか見ていません。 あなたを信じて呼び求めたことがないのであれば今日、彼らが永遠の命のために、時間があるうちに、人生で最も重要な決断をするよう祈ります。イエスの御名によって祈ります。アーメン。神の祝福がありますように。祝福された復活の日曜日をお過ごしください。神の祝福がありますように。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7